

地方創生・しがブランド推進対策特別委員会

1 開催日時 令和元年5月31日（金） 14時03分～15時42分

2 開催場所 第二委員会室

3 説明員 総合企画部長、商工観光労働部長および関係職員

4 議事の概要

(1) 付議事件に係る関係部局の取り組み状況について

・総合戦略の概要と今年度の地方創生の取組について

委員からは、結婚支援として高校生や大学生向けの取り組みをされているが、滋賀県から出て行く若者が多い中で出生率の上昇に寄与しているのか、その成果について検討が必要である、出生率を上げるための取り組みについては、今よりもっとターゲットを絞り、細かく分析し、結果に結びつくような工夫が必要である、産業界が求める人材と県内高等学校の専門学科で育成する人材とはマッチしているのか、学科の見直しも必要ではないか、などの意見が出された。

・次期総合戦略の策定について

本県では南部地域で人口が増加しており、それほど人口が減っているようには思わないが、湖北や湖西地域など人口減少が深刻な地域もあることに十分配慮し、次期総合戦略を策定されたい、などの意見が出された。

・滋賀の素材・魅力磨き上げについて

委員からは、ビワイチは自転車の乗り捨てができないが、人口減少や公共交通が十分でないことを考えると、生活と観光を一緒にできるような自転車の乗り捨ての仕組みについてももう少し広い視点で検討していただきたい、知事が安土城復元プロジェクトを打ち出されており、安土城の調査をもう一度スタートすべきであり、またそのことがブランドの向上につながると思う、滋賀のブランドの推進については、県の事業だけでなく市町や民間も含めて全体で取り組んでいくという視点が重要である、などの意見が出された。

(2) 委員会の運営方針について

今年度の重点調査項目は、「人口減少や高齢化に対応した社会づくりについて」「魅力ある滋賀のブランドの発掘、普及および育成について」の2項目とされた。

運営方針については、「執行部から説明を求めるほか、県内・県外行政調査、県民参画委員会、参考人からの意見聴取等を実施することにより、多面的な調査研究

を行う。」とされた。



委員会に配付された資料

- 1 総合戦略の概要と今年度の地方創生の取組について
- 2 次期総合戦略の策定について
- 3 滋賀の素材・魅力磨き上げについて